

製品名: CKR-3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab08868**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	41kDa

抗原情報

遺伝子名	CCR3
別名	CCR3; CMKBR3; C-C chemokine receptor type 3; C-C CKR-3; CC-CKR-3; CCR-3; CCR3; CKR3; Eosinophil eotaxin receptor; CD193
遺伝子 ID	1232.0
SwissProt ID	P51677
免疫原	抗血清はヒト CCR3 の N 末端領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

背景

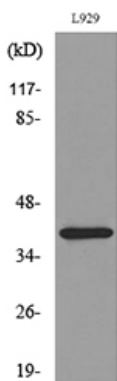
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、C-C 型ケモカインの受容体である。G タンパク質共役受容体ファミリー 1 に属す

る。この受容体は、エオタキシン (CCL11) 、エオタキシン -3 (CCL26) 、 MCP-3 (CCL7) 、 MCP-4 (CCL13) 、 RANTES (CCL5) など、様々なケモカインに結合し、反応する。好酸球および好塩基球で高発現しており、 TH1 細胞および TH2 細胞、ならびに気道上皮細胞でも検出される。この受容体は、アレルギー性気道における好酸球およびその他の炎症細胞の集積および活性化に寄与する可能性がある。また、 HIV-1 のエントリーコレセプターであることも知られている。この遺伝子と他の 7 つのケモカイン受容体遺伝子は、染色体領域 3p21 上にケモカイン受容体遺伝子クラスターを形成する。選択的スプライシングによる転写バリエーションが報告されている。 [RefSeq 提供、2009 年 9 月]、機能: C-C 型ケモカインの受容体。エオタキシン、エオタキシン-3、MCP-3、MCP-4、RANTES、MIP-1 δ に結合し、細胞内カルシウムイオン濃度を上昇させることでシグナル伝達を行う。 HIV-1 感染における CD4 との代替コレセプター。、オンライン情報: CC ケモカイン受容体のエントリー、類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。、サブユニット: HIV-1 Tat に結合する。、組織特異性: 好酸球、および好中球と単球にも微量に存在する。、

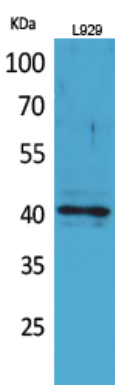
研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;ケモカイン;

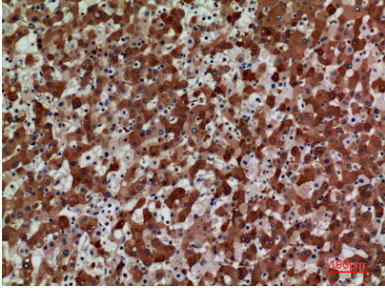
画像データ



CCR3 抗体を使用した L929 細胞の溶解液のウェスタン プロット分析。



CKR-3 ポリクローナル抗体を用いた L929 細胞のウェスタンプロット分析。二次抗体は 1:20000 に希釈された。



パラフィン包埋ヒト肝臓の免疫組織化学分析、抗体は 1:100 に希釈された